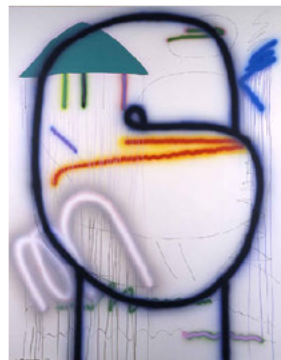


元永定正展ミュージアムコンサート

元永定正 VS 一柳慧&寒川晶子
バッハから同時代音楽まで



日時 2009年4月25日(土) 18時開演(17時30分開場)

会場 三重県立美術館エントランスホール(津市大谷町11)

ピアノ・作曲 一柳慧(作曲家、ピアニスト), 寒川晶子(ピアニスト)

全席自由1,000円(三重県立美術館ミュージアムショップ等で発売中)

曲目: J.S.バッハ 「2台ピアノのための協奏曲」より
J.ケージ 「マルセル デュジャンのための音楽」
E.サティ 「梨の形をした3つの小品」より
寒川晶子 「立体のイメージのために」
一柳慧 「タイム・シークエンス」
W.A.モーツァルト 「2台ピアノのためのソナタ」より

一柳慧(いちやなぎ とし)

1933年2月4日、神戸市出身。作曲を平尾貴四男、池内友次郎、ジョン・ケージに、ピアノを原智恵子、ヴィヴェレッジ・ヴェブスターの各氏に師事。第18回(1949)日本音楽コンクール作曲部門第1位入賞。1954年から57年までジュリアード音楽院に学ぶ。1961年に帰国し、ジョン・ケージの紹介と自作で注目を集める。1967年、ロックフェラー財団の招聘で渡米。1976年、西ドイツ政府の招聘でベルリンに滞在。ピアノ協奏曲第1番《空間の記憶》で第30回尾高賞を受賞。1984年、中島健蔵賞を受賞。1985年、フランス政府から芸術文化勲章を受章。1989年、第30回毎日芸術賞、京都音楽賞大賞受賞。1999年、紫綬褒章を受章。2002年、第33回サントリー音楽賞受賞。2005年、旭日小綬章受章。2008年、文化功労者に選ばれる。

寒川晶子(さむかわ あきこ)

2005年フェリス女学院大学音楽学部器楽学科卒業。大学在学中は表現における様々な世界観、中でもアヴァンギャルドシーンに多感に影響を受ける。現在は主に楽曲演奏を学びながら、同時に即興演奏やその他の芸術分野にも興味を持ち幅広く表現について模索している。近年では美術家の作品の中で空間を思索した演奏会に多数出演し、同世代の作曲家の楽曲演奏にも取り組む。主な出演に神奈川県民ホール主催アートコンプレックス2008,2009トーキョーワンダーサイト本郷(「若手音楽家支援プログラム」にて選考を通過し2008年,2009年にソロコンサートを企画)銀座アップルストアイベント「bicameral world-ふたつでひとつの世界-」(2008年)でのライブ演奏など。

お問合せ

三重県立美術館 MIE PREFECTURAL ART MUSEUM

〒514-0007 津市大谷町11 電話059-227-2100